

2学期中間テストが終わった。140人ほどの答案を採点するのは、大変な作業。そんな忙しい中、来週開催される教員の研修会。中学校の教員6名が大安中学校区小学校の先生方を招いて公開授業研究会を開催する▼授業後に行う事後検討会。この事後検討会を進める「司会者の会」があった。検討会の事項書をもとに進行方法を確認する会だ▼ちょうど会議室の前をとおりかかったので、ちょっと覗いてみた。わたしの顔を見たたん、笑い声が聞こえてくる。「ちょうど校長先生の悪口を言っていたんですよ。聞こえてました？」よく聞くフレーズであるが、本当に言っていたらしく、その内容も教えてくれた▼事項書や資料の修正を含め、ああだこうだと打ち合わせは進み、ほどなくして、研修担当の先生が「じゃあ、10分経ちましたので、終わります」と会を閉めた▼10分で終わります。というお触れで始まった会だったらしい。実際は、1時間20分という、超ロングな打ち合わせだった。(わたしが覗いてからは10分ぐらい) ▼そのことに誰も異論を唱えるものはいない。司会に携わる先生方は、むしろそれぐらいかけないと、自信を持って司会に臨めない▼ある教員がぼそっと言った「準備の方が何十倍も時間がかかるんだから、当日の司会ぐらいがんばらんとね」素敵な共同体感覚だ。なんでもないような一言に心温まる瞬間がある。